

Q 女性が帽子や手袋を着用するのはどのような時ですか。

A 【ワンポイント・アドバイス】

帽子や手袋の着用は義務ではなく、自由に選択できるマナーです。女性が日中のあらたまった行事に出席する場合、帽子や手袋を着用することがあります。また、袖無しのイブニングドレスを着用する際、肘が隠れる長さの手袋を着用することがあります。



【解説】

1. 帽子や手袋の着用は、自由に選択できるマナーです。女性は日中のあらたまった行事に出席する場合、帽子や手袋を着用することがあります。帽子や手袋のデザイン、色、素材は自由ですが、服と合わせてバランスの良いものを選ぶようにします。また、手袋は着用せず、バッグに添えて持つだけでもよいとされています。
2. 日中、女性は室内でも、また食事の時も、帽子をはずす必要はありません。夜の行事では、帽子をかぶりません。ただし、夕刻のパーティーでは、カクテルハット（縁のない小さな飾り帽子）をかぶる場合があります。
3. 袖無しのイブニングドレスを着用する際、肘が隠れる長さの手袋を着用することがあります。

(参考) 帽子の種類は、①つばの無いもの、②前につばのあるもの、③全体につばのあるもの、の3種類がありますが、フォーマルに向くのは、①と③です。女性の帽子には、造花、ネット、羽根などをあしらって装飾することもあります。